

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

ピックアップ

[写真モードについて](#)

[動画モードについて](#)

[背景をぼかして写真を撮影する](#)

[スローモーション撮影をする](#)

[プロ写真モードについて](#)

[プロ動画モードについて](#)

目次を見るには

画面右上の（目次アイコン）をタップすると目次が表示されます。

カメラ

写真

[写真モードについて](#)

[写真モードで写真を撮影する](#)

[写真モードの便利な機能を使う](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

[写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)

[写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

[写真モードでQRコードを読み取る](#)

動画

[動画モードについて](#)

[動画モードで動画を撮影する](#)

[動画モードの便利な機能を使う](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

[写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)

[写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

ぼけ

[背景をぼかして写真を撮影する](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

スロー

[スローモーション撮影をする](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

プロ写真

[プロ写真モードについて](#)

[プロ写真モードのファンクションメニューについて](#)

[プロ写真モードで静止画を撮影する](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

プロ動画

[プロ動画モードについて](#)

[プロ動画モードのファンクションメニューについて](#)

[プロ動画モードで動画を撮影する](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

その他

[テレマクロ撮影をする](#)

[高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)

[背景をぼかして動画を撮影する](#)

[ライブ配信する](#)

[その他のカメラ設定を使う](#)

[パノラマ撮影する](#)

このヘルプガイドについて

[このヘルプガイドについて](#)

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ




写真モードについて

本体の向きに合わせて画面が自動回転するので、縦画面でも横画面でも撮影できます。



1. Google レンズ

2. ステータス表示

-  (フラッシュアイコン) : タップすると、フラッシュ設定のオフ/AUTO (自動発光) が切り替わります。フラッシュが発光する状態のときは、アイコンの背景が白色になります。
-  (ナイト撮影アイコン) (メインカメラのみ) : 光量が足りなくなると、ナイト撮影機能が自動的にオンになり、アイコンが表示されます。ナイト撮影機能を使うと、夜間などの暗闇でも、明るく見やすい写真が撮影できます。アイコンをタップすると、ナイト撮影機能を一時的にオフにできます。
-  (近接撮影アイコン) (メインカメラのみ) : 近接撮影機能がオンになるとアイコンが表示されます。被写体に近づくと、自動的に超広角レンズに切り替わり、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影できます。アイコンをタップすると、近接撮影機能を一時的にオフにできます。

3. フロントカメラレンズ

4. 音量+/- ボタンでズームイン/ズームアウトします。

5. 画角変更ボタンをタップして画角を切り替えます。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。画角を切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。

6. タップして各項目の設定を変更します。

- **縦横比**：縦横比の変更をします。
- **タイマー**：セルフタイマーの設定をします。
- **フラッシュ**：フラッシュの設定をします。

その他の設定を変更するには、[メニュー] ボタンをタップします。

7. シャッターボタンでカメラアプリの起動や写真の撮影をします。



8. メインカメラとフロントカメラを切り替えます。

9. モードを選択します。


左右にスワイプして希望のモードを選択します。

10. 前の画面に戻る、またはカメラアプリを閉じます。

11. サムネイルをタップして、撮影した写真や動画をGoogleフォトアプリで表示します。

写真や動画を共有するには （共有アイコン）を、編集するには （編集アイコン）をタップします。画面をタップすると、アイコンの表示／非表示が切り替わります。


Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラアプリに戻るには、（戻るボタン）をタップします。

12. シャッターボタンで写真を撮影します。

13. タップして画像の仕上がり（ルック）を選択します。

色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げることができます。

各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [写真モードの便利な機能を使う](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)
- [写真モードでQRコードを読み取る](#)

TP1001740887

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

写真モードで写真を撮影する

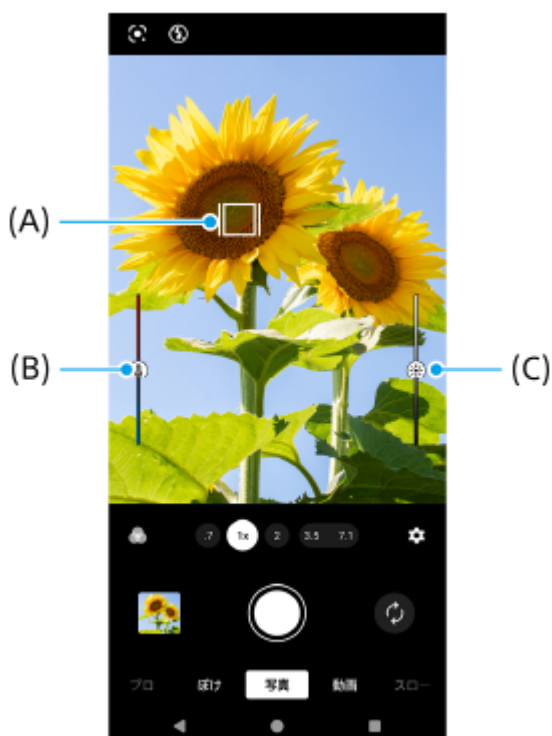
- 1 画面を下から上にスワイプし、📷（カメラアイコン）をタップする。
- 2 「写真」モードを選ぶ。
- 3 🔄（カメラ切り替えアイコン）をタップして、メインカメラまたはフロントカメラに切り替える。
- 4 被写体にカメラを向ける。

- 5 メインカメラを使用中は、画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。画角を切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。

- 6 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。

- フォーカス枠（A）が表示されます。
タッチした被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
- 色合い（B）と明るさ（C）を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。



7 画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

本体のシャッターボタンを半押しすると、フォーカス枠が緑色に変わり、フォーカス枠内にピントが合います。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。そのままシャッターボタンを深く押し込んで写真を撮影します。

ヒント

- 写真や動画を撮影するときは、指紋やほこりなどがレンズに付着していないことを確認してください。
- セルフタイマーを使うと撮影時の手ブレを防止できます。
- 日の出や日没のような状況では、陰や光の具合、風景の色彩などを見て光量を調整して撮影してください。
- 光量が不足する場所での撮影では、フラッシュを使用する場合と使用しない場合の両方を試してください。フラッシュを使用しない方が画質がよい場合があります。
- 本機のストレージの使用状況を確認してください。高解像度の写真や動画はより多くの容量を使用します。

写真モードで動画を撮影するには

写真モードでも素早く動画を撮影できます。

1. 画面のシャッターボタンを長押しして、動画の撮影を開始する。
撮影を停止するには、指を離します。
画面のシャッターボタンを長押ししたまま右の鍵アイコンにスライドすると、指を離しても撮影し続けることができます。

ご注意

- 設定によっては使用できない機能があります。

ヒント

- 次の操作でもカメラアプリを起動できます。
 - 本体のシャッターボタンを長押しする。
 - ロック画面で \odot （カメラボタン）を長押しする。
 - 電源ボタンを2回押す。
この機能を使うには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [システム] > [ジェスチャー] > [カメラを起動] をタップし、スイッチをオンにしてください。
- QRコードをスキャンすることもできます。
- 連続撮影をするには、プロ写真モードを使用してください。

関連項目

- [写真モードについて](#)
- [写真モードの便利な機能を使う](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)
- [写真モードでQRコードを読み取る](#)
- [プロ写真モードのファンクションメニューについて](#)

TP1001740888

スマートフォン

Xperia 1 VI カメラ

写真モードの便利な機能を使う

⚙️（設定アイコン）をタップすると、よく使う設定の確認や変更ができます。[メニュー] ボタンをタップすると、その他のカメラ設定を変更できます。

よく使うカメラ設定を変更する

1. ⚙️（設定アイコン）をタップする。
2. 希望の項目をタップし、変更する。



- 縦横比
4:3 / 3:2（メインカメラのみ） / 16:9 / 1:1
- タイマー
OFF / 3秒 / 10秒
- フラッシュ
OFF / オート / ON / ライト（メインカメラのみ）

その他のカメラ設定を変更する

1. ⚙️（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. 希望の項目を選び、変更する。



- **顔/瞳AF**（メインカメラのみ）

人や動物の顔または瞳にピントを合わせた撮影ができます。

人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。

本体のシャッターボタンを半押しすると、ピントが合った顔や瞳に緑色の検出枠が表示されます。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。そのままシャッターボタンを深く押し込んで写真を撮影します。

顔/瞳AF：顔または瞳にピントが合います。

顔AF：顔にのみピントが合います。

OFF

- **美肌効果**

ON／OFF：肌をなめらかにする効果を使用して撮影します。

- **ハンドシャッター**（フロントカメラのみ）

ON／OFF：手のひらをフロントカメラに向けることで、タイマー撮影を開始できます。セルフタイマーを設定すると、手のひら認識後に、設定した秒数でタイマー撮影が開始されます。

- **マニュアル調整**（メインカメラのみ）


フォーカス：手動でピントを合わせます。

シャッタースピード：手動でシャッタースピードを調整します。

- **タッチトラッキング**（メインカメラのみ）

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。

- **近接撮影**（メインカメラのみ）

オート／OFF：被写体に近づいたとき、自動的に超広角レンズに切り替え、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影することができます。近接撮影機能がオンになると、（近接撮影アイコン）が表示されます。


関連項目

- [写真モードについて](#)
- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

TP1001740889

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF : 撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF : 音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ : シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF : 画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード : 撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30 (V30) 以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF : 写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF : [シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890


5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ




写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う

フォーカスをマニュアル調整に切り替えると、画面のスライダーを使って手動でピント合わせができます。

フォーカスをマニュアル調整に切り替える

1. 写真モードまたは動画モードでメインカメラを使用中に、（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. [マニュアル調整] の [フォーカス] スイッチをタップしてオンにする。

手動でピントを合わせる

1. 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。
2. 撮影画面上の [フォーカス] をタップし、スライダーを表示する。
3. スライダーをドラッグしてピントを合わせる。
 - 微調整するには、（フォーカスニアアイコン）または （フォーカスファアアイコン）をタップします。
 - ピーキングの表示／非表示を切り替えるには、スライダーの右側にある [Peak] をタップします。
 - オートフォーカスに切り替えるには、スライダーの左側にあるスイッチをタップします。
 - スライダーを非表示にするには、撮影画面上の （閉じるボタン）をタップします。


TP1001740891

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ


写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する

シャッタースピードを調整して動く被写体の表現を変えて撮影できます。例えば、シャッタースピードを速く設定して被写体の動きを止めて撮影したり、シャッタースピードを遅く設定して被写体の軌跡を写して撮影したりできます。

シャッタースピードをマニュアル調整に設定する

1. 写真モードまたは動画モードでメインカメラを使用中に、（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. [マニュアル調整] の [シャッタースピード] スイッチをタップしてオンにする。

手動でシャッタースピードを調整する


1. 撮影画面上の [シャッター] をタップし、スライダーを表示する。
2. スライダーをドラッグしてシャッタースピードを調整する。
 - シャッタースピードを自動調整に切り替えるには、スライダーの左側にあるスイッチをタップします。
 - スライダーを非表示にするには、撮影画面上の （閉じるボタン）をタップします。

TP1001740892

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

写真モードでQRコードを読み取る

写真モードでQRコードを読み取ることができます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。
- 2 [写真] モードを選ぶ。
- 3 カメラをQRコードにかざし、画面上に表示されたバナーをタップする。

ヒント

- クイック設定パネルから、QRコードスキャナを起動してQRコードを読み取ることもできます。

TP1001740909

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

動画モードについて

本体の向きに合わせて画面が自動回転するので、縦画面でも横画面でも撮影できます。



1. ステータス表示（メインカメラのみ）

- （ライトアイコン）：タップして、ライトをオン／オフします。
- （近接撮影アイコン）：近接撮影機能がオンになるとアイコンが表示されます。被写体に近づくと、自動的に超広角レンズに切り替わり、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影できます。アイコンをタップすると、近接撮影機能を一時的にオフにできます。





2. フロントカメラレンズ

3. 解像度とフレームレートの現在の設定値 タップして、設定を変更します。

4. 音量+/-ボタンでズームイン／ズームアウトします。

5. 画角変更ボタンをタップして画角を切り替えます。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。画角を切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量+/-ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできます。

6. タップして各項目の設定を変更します。
 - **解像度**：解像度を変更します。
 - **フレームレート**：フレームレートを変更します。
 - **ライト**（メインカメラのみ）：ライトをオン／オフします。
 - **商品レビュー**（メインカメラのみ）：カメラの設定を商品レビュー撮影に適した設定にします。画面中央にかざした商品にピントが合いやすくなります。タップして商品レビュー機能をオン／オフします。その他の設定を変更するには、[メニュー] ボタンをタップします。
7. シャッターボタンでカメラアプリの起動や動画の撮影をします。
8. メインカメラとフロントカメラを切り替えます。
9. モードを選択します。
左右にスワイプして希望のモードを選択します。
10. 前の画面に戻る、またはカメラアプリを閉じます。
11. サムネイルをタップして、撮影した写真や動画をGoogleフォトアプリで表示します。
写真や動画を共有するには （共有アイコン）を、編集するには （編集アイコン）をタップします。画面をタップすると、アイコンの表示／非表示が切り替わります。
Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。
120 fpsの動画は動画編集機能で再生され、編集もできます。
カメラアプリに戻るには、（戻るボタン）をタップします。
12. タップして動画撮影を開始／一時停止／停止します。
13. タップして画像の仕上がり（ルック）を選択します。
色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げることができます。
各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。

関連項目

- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [動画モードの便利な機能を使う](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

TP1001740893

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

動画モードで動画を撮影する

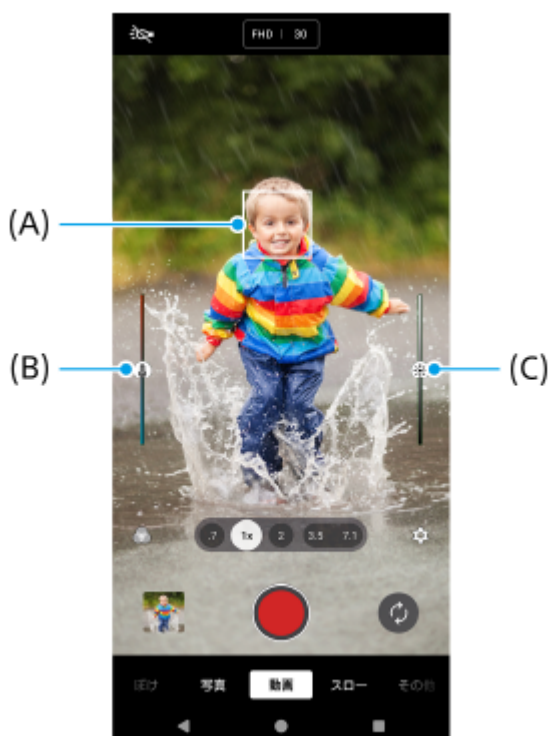
- 1 画面を下から上にスワイプし、📷（カメラアイコン）をタップする。
- 2 「動画」モードを選ぶ。
- 3 🔄（カメラ切り替えアイコン）をタップして、メインカメラまたはフロントカメラに切り替える。
- 4 被写体にカメラを向ける。

- 5 メインカメラを使用中は、画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。画角を切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。

- 6 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。

- フォーカス枠（A）が表示されます。
タッチした被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
- 色合い（B）と明るさ（C）を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。



7 画面の●（動画撮影開始ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

動画撮影を停止するには、画面の●（動画撮影停止ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを再度押します。

動画撮影中に写真を撮るには、○（写真撮影ボタン）をタップします。

ヒント

- 写真や動画を撮影するときは、指紋やほこりなどがレンズに付着していないことを確認してください。
- 日の出や日没のような状況では、陰や光の具合、風景の色彩などを見て光量を調整して撮影してください。
- 本機のストレージの使用状況を確認してください。解像度やフレームレートが高い動画は、より多くの容量を使用します。

画面の動画撮影ボタン

- ●（動画撮影開始ボタン）：動画撮影を開始する。
- ||（動画撮影一時停止ボタン）：動画撮影を一時停止する。
- ●（動画撮影再開ボタン）：動画撮影を再開する。
- ●（動画撮影停止ボタン）：動画撮影を停止する。

ご注意

- 設定によっては使用できない機能があります。

ヒント

- 次の操作でもカメラアプリを起動できます。
 - 本体のシャッターボタンを長押しする。
 - ロック画面でⓈ（カメラボタン）を長押しする。
 - 電源ボタンを2回押す。
- この機能を使うには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [システム] > [ジェスチャー] > [カメラを起動] をタップし、スイッチをオンにしてください。

関連項目

- [動画モードについて](#)
- [動画モードの便利な機能を使う](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

TP1001740894

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

動画モードの便利な機能を使う

⚙️（設定アイコン）をタップすると、よく使う設定の確認や変更ができます。[メニュー] ボタンをタップすると、その他のカメラ設定を変更できます。

よく使うカメラ設定を変更する

1. ⚙️（設定アイコン）をタップする。
2. 希望の項目をタップし、変更する。



- 解像度
HD／フルHD／4K
- フレームレート
24 fps／30 fps／60 fps／120 fps（メインカメラのみ）
- ライト（メインカメラのみ）
OFF／ON
- 商品レビュー（メインカメラのみ）
OFF／ON：カメラの設定を商品レビュー撮影に適した設定にします。画面中央にかざした商品にピン트가合いやすくなります。

ヒント

- 写真の記録可能枚数や動画の記録可能時間は、解像度や画像サイズ（メガピクセル）、動画の長さによって異なります。高解像度の写真や動画はより多くの容量を使用するため、日常的な撮影には低い解像度での撮影をおすすめします。

その他のカメラ設定を変更する

1. ⚙️（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. 希望の項目を選び、変更する。



- **HDR/SDRフォーマット**
 HDR（High Dynamic Range）を使用すると、よりドラマチックで見た目に近い臨場感のある動画を撮影できます。
HDR(HLG/BT.2020)：ガンマカーブはHLG、カラースペースはBT.2020という設定で撮影します。
SDR(BT.709)：ガンマカーブは標準、カラースペースはBT.709という設定で撮影します。
- **ダイナミックレンジ**
ワイド／スタンダード：「ワイド」を選ぶと、複数のフレームを重ね合わせた映像処理により、広いダイナミックレンジで動画を撮影できます。
- **フレームレート自動調整**
ON／OFF：暗い場所での動画撮影中に自動的にフレームレートを最適化し、画質を上げます。
- **手ブレ補正**
高品質／標準／OFF：手ブレ補正によりクリアな動画を撮影できます。「高品質」を選ぶと、強い手ブレ補正効果を得られます。「標準」を選ぶと、手ブレ補正効果は弱くなりますが、画角が少し広がります。
- **顔/瞳AF（メインカメラのみ）**
 人や動物の顔または瞳にピントを合わせた撮影ができます。
 人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。
顔/瞳AF：顔または瞳にピントが合います。
顔AF：顔にのみピントが合います。
OFF
- **マイク**
 動画撮影時に使用するマイクを選びます。
全方位マイク(ステレオ)：環境音など、周囲の音を広く録音したい場合に適しています。
音声優先マイク(リア)：メインカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。
音声優先マイク(フロント)：フロントカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。
- **長時間撮影ガイド**
 消費電力の多い機能を無効にすることで本体の温度上昇を抑え、より長い時間動画を撮影できます。画面の指示に従って、設定を行ってください。
- **マニュアル調整（メインカメラのみ）**
フォーカス：手動でピントを合わせます。

シャッタースピード：手動でシャッタースピードを調整します。


- **タッチトラッキング**（メインカメラのみ）

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。

- **風ノイズ除去**

動画の撮影中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなく記録できます。

- **近接撮影**（メインカメラのみ）

オート／OFF：被写体に近づいたとき、自動的に超広角レンズに切り替え、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影することができます。近接撮影機能がオンになると、（近接撮影アイコン）が表示されます。

関連項目

- [動画モードについて](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う](#)
- [写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する](#)

TP1001740895

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF：撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ：シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF：画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード：撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF：写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF：[シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890


5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ




写真モードや動画モードでマニュアルフォーカスを使う

フォーカスをマニュアル調整に切り替えると、画面のスライダーを使って手動でピント合わせができます。

フォーカスをマニュアル調整に切り替える

1. 写真モードまたは動画モードでメインカメラを使用中に、（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. [マニュアル調整] の [フォーカス] スイッチをタップしてオンにする。

手動でピントを合わせる

1. 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。
2. 撮影画面上の [フォーカス] をタップし、スライダーを表示する。
3. スライダーをドラッグしてピントを合わせる。
 - 微調整するには、（フォーカスニアアイコン）または （フォーカスファアアイコン）をタップします。
 - ピーキングの表示／非表示を切り替えるには、スライダーの右側にある [Peak] をタップします。
 - オートフォーカスに切り替えるには、スライダーの左側にあるスイッチをタップします。
 - スライダーを非表示にするには、撮影画面上の （閉じるボタン）をタップします。

TP1001740891


スマートフォン

Xperia 1 VI カメラ


写真モードや動画モードでシャッタースピードを手動で調整する

シャッタースピードを調整して動く被写体の表現を変えて撮影できます。例えば、シャッタースピードを速く設定して被写体の動きを止めて撮影したり、シャッタースピードを遅く設定して被写体の軌跡を写して撮影したりできます。

シャッタースピードをマニュアル調整に設定する

1. 写真モードまたは動画モードでメインカメラを使用中に、（設定アイコン）をタップし、[メニュー] ボタンをタップする。
2. [マニュアル調整] の [シャッタースピード] スイッチをタップしてオンにする。

手動でシャッタースピードを調整する







1. 撮影画面上の [シャッター] をタップし、スライダーを表示する。
2. スライダーをドラッグしてシャッタースピードを調整する。
 - シャッタースピードを自動調整に切り替えるには、スライダーの左側にあるスイッチをタップします。
 - スライダーを非表示にするには、撮影画面上の （閉じるボタン）をタップします。

TP1001740892


スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

背景をぼかして写真を撮影する

ぼけ効果を使って写真を撮影できます。被写体の背景をぼかして手前の被写体が引き立つように撮影できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、 (カメラアイコン) をタップする。
- 2 [ぼけ] モードを選ぶ。
- 3  (カメラ切り替えアイコン) をタップして、メインカメラまたはフロントカメラに切り替える。
- 4 被写体にカメラを向ける。
- 5 メインカメラを使用中は、画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。
- 6 撮影画面上の  (ぼけアイコン) をタップする。
- 7 スライダーをドラッグしてぼけ効果を調節する。
スライダーを非表示にするには、撮影画面上の  (閉じるボタン) をタップします。
- 8 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。
 - フォーカス枠が表示されます。
タッチした被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
 - 色合い  と明るさ  を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。
- 9 画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押す。
Googleフォトアプリで写真の表示／共有／編集をするには、サムネイルをタップします。Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラ設定を変更するには

1.  (設定アイコン) をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。
 - 縦横比
4:3／3:2 (メインカメラのみ) ／16:9／1:1
 - タイマー
OFF／3秒／10秒
 - フラッシュ
OFF／オート／ON／ライト (メインカメラのみ)

画面左上のアイコンでフラッシュの設定状態を確認できます。アイコンをタップして、[OFF] と [オート] の切り替えができます。

2. [メニュー] ボタンをタップして、その他のカメラ設定を変更する。

- **顔/瞳AF**（メインカメラのみ）

人や動物の顔または瞳にピントを合わせた撮影ができます。

人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。

本体のシャッターボタンを半押しすると、ピントが合った顔や瞳に緑色の検出枠が表示されます。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。そのままシャッターボタンを深く押し込んで写真を撮影します。

顔/瞳AF：顔または瞳にピントが合います。

顔AF：顔にのみピントが合います。

OFF

- **美肌効果**

ON/OFF：肌をなめらかにする効果を使用して撮影します。



- **タッチトラッキング**（メインカメラのみ）

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。

ご注意

- [ぼけ] モードでは、ズームは使用できません。

ヒント

- ぼけ効果を使って動画を撮影するには、[その他] から [ぼけ動画] モードを選んでください。
- （ルックアイコン）をタップすると、画像の仕上がり（ルック）を選択できます。色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるができます。各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。


関連項目

- [その他のカメラ設定を使う](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)

TP1001740896

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF : 撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF : 音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ : シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF : 画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード : 撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30 (V30) 以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF : 写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF : [シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890

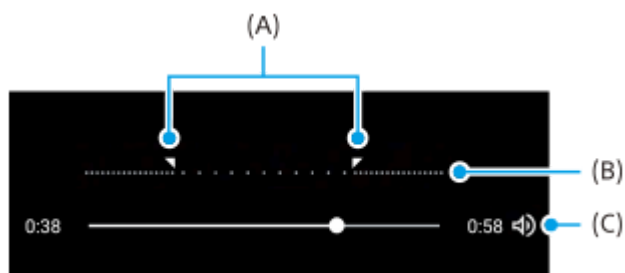
5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ


スローモーション撮影をする

120 fpsのスローモーション動画を撮影できます（メインカメラのみ）。

- 1 画面を下から上にスワイプし、📷（カメラアイコン）をタップする。
- 2 「スロー」モードを選ぶ。
- 3 被写体にカメラを向ける。
- 4 画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。
被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを再度タップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。
画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。
- 5 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。
 - フォーカス枠が表示されます。
タッチした被写体にピントが合います。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
 - 色合い🌈と明るさ☀️を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。
- 6 画面の🔴（動画撮影開始ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを押して、動画撮影を開始する。
- 7 画面の⬛（動画撮影停止ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを押して、動画撮影を停止する。
- 8 サムネイルをタップして動画を開く。
- 9 スローモーションタイムライン上で、ハンドルをドラッグしてスロー再生したい部分を選ぶ。
 - (A) ハンドル
 - (B) スローモーションタイムライン
 - (C) 音声のオン／オフ



カメラ設定を変更するには

1. （設定アイコン）をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。

- **解像度**

- フルHD／4K**

- 画面上部中央で解像度の設定値を確認できます。設定値をタップして変更できます。

- **ライト**

- OFF／ON**

- 画面左上のアイコンでライトのオン／オフを確認できます。アイコンをタップして、ライトをオン／オフできます。

2. [メニュー] ボタンをタップして、その他のカメラ設定を変更する。

- **HDR/SDRフォーマット**

- HDR（High Dynamic Range）を使用すると、よりドラマチックで見た目に近い臨場感のある動画を撮影できます。

- HDR(HLG/BT.2020)**：ガンマカーブはHLG、カラースペースはBT.2020という設定で撮影します。

- SDR(BT.709)**：ガンマカーブは標準、カラースペースはBT.709という設定で撮影します。

- **マイク**

- 動画撮影時に使用するマイクを選びます。

- 全方位マイク(ステレオ)**：環境音など、周囲の音を広く録音したい場合に適しています。



- 音声優先マイク(リア)**：メインカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。

- **風ノイズ除去**

- 動画の撮影中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなく記録できます。

ヒント

- Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

- （ルックアイコン）をタップすると、画像の仕上がり（ルック）を選択できます。色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるができます。各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。


関連項目

- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740897

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF：撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ：シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF：画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード：撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF：写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF：[シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890

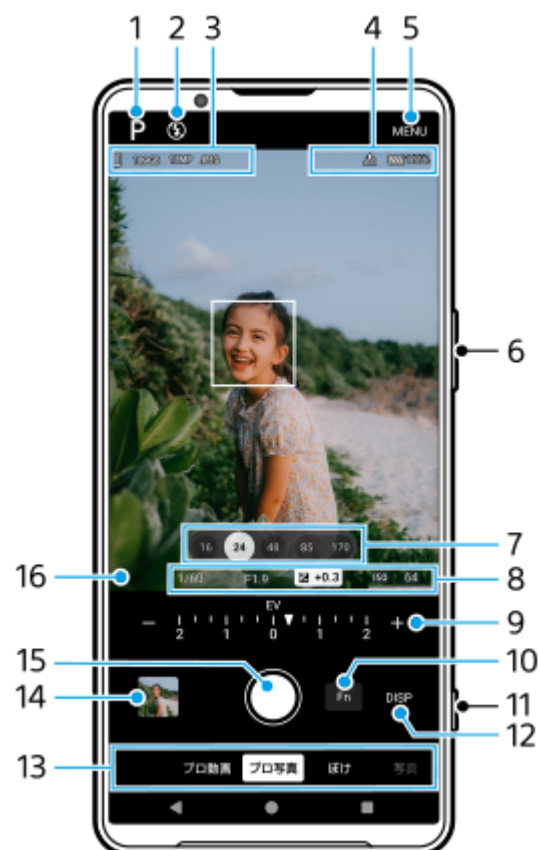
5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

プロ写真モードについて

プロ写真モードでは、P（プログラムオート）、S（シャッタースピード優先）、M（マニュアル露出）から撮影モードを選んで静止画を撮影できます。

本体の向きに合わせて画面が自動回転するので、縦画面でも横画面でも撮影できます。



1. タップして撮影モードを切り替えます。
P（プログラムオート）／S（シャッタースピード優先）／M（マニュアル露出）
各撮影モードについての詳細は、**?**（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。
2. フラッシュ設定
タップしてフラッシュ設定のオフ／オン（強制発光）またはオフ／AUTO（自動発光）の切り替えができます。フラッシュが発光する状態のときは、アイコンの背景が白色になります。
3. 保存先アイコン／空き容量／画像サイズ／ファイル形式／HDR設定
縦横比（画像サイズ）を選ぶには、[MENU] > [撮影] > [縦横比] をタップして、希望の項目を選びます。
(4:3 (12MP)／3:2 (10MP)／16:9 (9MP)／1:1 (9MP))
4. Bluetoothリモコンの接続状態／位置情報取得状況／電池残量／**🔥**（熱警告アイコン）
5. タップして詳細なメニュー設定を行います。
6. 音量+／-ボタンでズームイン／ズームアウトします。
7. 画角変更ボタンをタップして画角を切り替えます。
被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを再度タップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。

画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできます。

8. シャッタースピード／絞り値／露出補正值（EV値）／ISO感度

下線付きの設定は、タップして設定を変更できます。

9. ダイヤル

ダイヤルの上（画面が横向きのときは撮影画面下部）に表示される下線付きの設定は、タップして設定を変更できます。

- P：露出補正（EV）とISO感度を調整します。
- S：シャッタースピードと露出補正（EV）を調整します。
- M：シャッタースピードとISO感度を調整します。

10. タップしてファンクションメニューを開きます。

よく使う機能の設定ができます。

表示する機能や表示順を変更するには、[MENU] > [セットアップ] > [ファンクションメニューカスタマイズ (写真)] をタップします。

11. シャッターボタンでカメラアプリの起動や静止画の撮影をします。

12. タップして、撮影画面に表示される情報の表示／非表示を切り替えます。

ヒストグラムで、輝度分布を確認できます。



レベルメーター（水準器）で、本機が水平かどうかを確認できます。本機が水平になると、レベルメーター（水準器）が緑色に変わります。レベルメーター（水準器）の傾きのずれを補正するには、[MENU] > [セットアップ] > [水準器の補正] をタップします。

DISPボタンをタップしたときに撮影画面に表示される情報をカスタマイズするには、[MENU] > [セットアップ] > [DISPボタンカスタマイズ (写真)] をタップします。


13. モードを選択します。

左右にスワイプして希望のモードを選択します。

14. サムネイルをタップして、撮影した静止画や動画をGoogleフォトアプリで表示します。




静止画や動画を共有するには （共有アイコン）を、編集するには （編集アイコン）をタップします。画面をタップすると、アイコンの表示／非表示が切り替わります。

Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラアプリに戻るには、（戻るボタン）をタップします。

15. シャッターボタンで静止画を撮影します。

16. フォーカスインジケーター

- （コンティニュアスAFアイコン）は、[コンティニュアスAF] 選択時、被写体にピントを合わせている途中の状態の時に表示されます。
- （コンティニュアスAFアイコン）は、[コンティニュアスAF] 選択時、被写体にピントが合っているときに表示されます。被写体の動きに合わせてピントを合わせ続けます。
- （オートフォーカスアイコン）は、被写体にピントが合っているときに表示されます。

関連項目

- [プロ写真モードのファンクションメニューについて](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

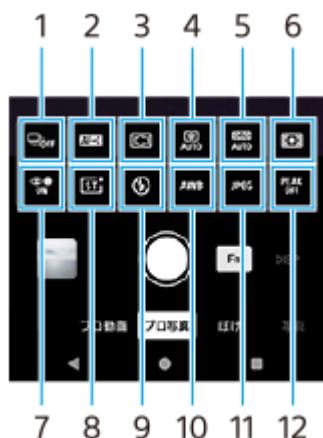
TP1001740898

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

プロ写真モードのファンクションメニューについて

撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

〔Fn〕をタップしてファンクションメニューを開きます。ファンクションメニューを閉じるには、〔Fn〕を再度タップします。



1. ドライブモード

セルフタイマー: 10秒／セルフタイマー: 3秒

1枚撮影

連続撮影: Lo : 画面のシャッターボタンまたは本体のシャッターボタンを押している間、連続撮影します。最大撮影枚数は1秒間に10枚です。

連続撮影: Hi : 画面のシャッターボタンまたは本体のシャッターボタンを押している間、連続撮影します。最大撮影枚数は1秒間に20枚です。

連続撮影: Hi+ : 画面のシャッターボタンまたは本体のシャッターボタンを押している間、連続撮影します。最大撮影枚数は1秒間に30枚です。

HDR連続撮影: Lo : 画面のシャッターボタンまたは本体のシャッターボタンを押している間、HDR連続撮影します。最大撮影枚数は1秒間に10枚です。

HDR連続撮影: Hi : 画面のシャッターボタンまたは本体のシャッターボタンを押している間、HDR連続撮影します。最大撮影枚数は1秒間に20枚です。

ご注意

- 本機のバッファ用メモリーがいっぱいになると、連続撮影速度が低下します。




ヒント

- 連続撮影時の撮影フィードバックインジケータの表示／非表示を設定するには、〔MENU〕 > 〔撮影〕をタップし、〔連続撮影フィードバック〕スイッチをタップします。
- 連続撮影した静止画からベストショットを選ぶには、サムネイルをタップして撮影した静止画を表示し、画像をスクロールして保存したい静止画を選び、IIII (バーストアイコン) をタップして希望の項目を選びます。
- セルフタイマーをキャンセルするには、ドライブモードボタンをタップし、〔1枚撮影〕を選びます。

2. フォーカスモード

シングルAF : 動きのない被写体を撮影するとき 사용합니다。本体のシャッターボタンを半押しするとピントが合い、半押ししている間はピントが固定されます。

コンティニュアスAF：動きのある被写体を撮影するときに使用します。本体のシャッターボタンを半押ししている間、ピントを合わせ続けます。

マニュアルフォーカス：撮影画面上のスライダーを使ってピントを手動で合わせます。（フォーカスニアアイコン）または（フォーカスファアアイコン）をタップして微調整ができます。画像を拡大してピントを調整するには、（ピンタ拡大アイコン）をタップし、撮影画面をドラッグして拡大位置を動かすか、拡大したいエリアをダブルタップします。オートフォーカスで意図した被写体にピントが合わない場合は、マニュアルフォーカスを使用してください。

3. フォーカスエリア

ワイド：画面全体を基準に、自動でピントを合わせます。

中央：画面中央付近に、自動でピントを合わせます。

フォーカスとトラッキング：本体のシャッターボタンを半押しすると、撮影画面をタッチして選んだ被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。

ヒント

- フォーカスエリア枠の色を設定できます。[MENU] > [フォーカス] > [フォーカスエリア枠色] をタップし、希望の設定を選びます。

4. コンピュータショナルフォト

オート/OFF：カメラがシーンを自動で判別し、重ね合わせなどを行い、ブレやノイズ、白飛びや黒つぶれを抑えてきれいにオート撮影します。

5. DRO/オートHDR

Dレンジオブティマイザー：1枚の画像から被写体や背景の明暗の差を分析し、明るさと階調を最適化します。

オートHDR：露出を変えた複数の画像を合成し、明るさと階調を最適化します。

OFF

6. 測光モード

マルチ：画面を複数に分割して各エリアごとに測光し、画面全体の最適な露出を決定します（マルチパターン測光）。

中央：画面の中央部に重点を置きながら、全体の明るさを測光します（中央重点測光）。

スポット：スポット測光サークル内のみで測光します。


7. 顔/瞳AF

顔/瞳AF/顔AF/OFF

人や動物の顔や瞳を検知して自動でピントを合わせます。

人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせたい被写体の顔をタップしてから、本体のシャッターボタンを半押しします。検出枠が緑色になり、選んだ顔や瞳にピントが合います。

8. クリエイティブルック

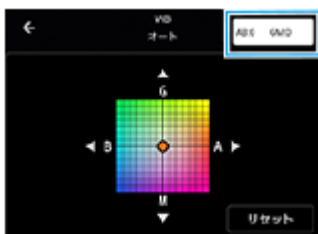
ST/NT/VV/FL/IN/SH：色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるすることができます。各ルックについての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。

9. フラッシュ

OFF/オート/ON/ライト

10. WB

オート/曇天/太陽光/蛍光灯/電球/日陰：選んだ項目に応じた色合いでホワイトバランスが調整されます。色合いを微調整するには、[AB、GM] ボタンをタップし、微調整画面でオレンジ色の点を希望の位置に移動してください。設定が完了したら、再度 [AB、GM] ボタンをタップして微調整画面を閉じます。



色温度1／色温度2／色温度3：色温度で調整したホワイトバランスの設定を登録します。色温度（K）ボタンをタップし、ダイヤルを使って色温度を調整します。〔AB、GM〕ボタンをタップすると、微調整画面で色合いを微調整できます。設定が完了したら、再度〔AB、GM〕ボタンをタップして微調整画面を閉じます。

カスタム1／カスタム2／カスタム3：撮影時の光の状況によって基準となる白色を記録し、ホワイトバランスを設定します。基準となる白色を調整するには、メニュー項目を1つ選び、〔取込〕をタップし、画面の指示に従って設定します。

11. ファイル形式

RAW：現像処理をしないデータが記録されます。パソコンを使って専門的な用途で画像を加工する場合に選びます。

RAW+JPEG：RAW画像とJPEG画像の2種類を同時に記録します。JPEGを閲覧用、RAWを編集用に使うなど、両方の画像が必要な場合に選びます。

JPEG：JPEG形式で記録します。

12. ピーキング

ON／OFF：ピントが合っている部分の輪郭を強調して、ピントを確認するのに役立ちます。

ヒント

- ピーキングの色を設定できます。〔MENU〕＞〔フォーカス〕＞〔ピーキング色〕をタップして、希望の設定を選びます。

ファンクションメニューに表示する機能や表示順を変更するには

1. 〔MENU〕＞〔セットアップ〕＞〔ファンクションメニューカスタマイズ (写真)〕をタップする。
2. 画面の指示に従って設定する。

関連項目

- [プロ写真モードについて](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740899

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

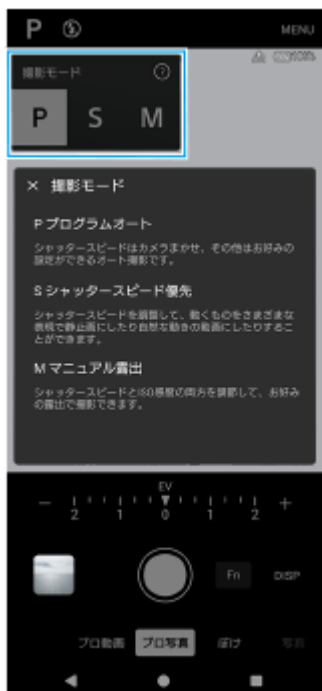
プロ写真モードで静止画を撮影する

1 画面を下から上にスワイプし、📷（カメラアイコン）をタップする。

2 【プロ写真】モードを選ぶ。

3 撮影モードを選ぶ。

- P（プログラムオート）：露出（シャッタースピードと絞り値）を自動で調整して撮影します。
- S（シャッタースピード優先）：すばやく動く被写体などを、シャッタースピードを手動で調整して撮影します。（ISO感度は自動で調整されます。）
- M（マニュアル露出）：シャッタースピードとISO感度を手動で調整して撮影します。



4 必要に応じて、撮影機能を設定する。

5 被写体にカメラを向ける。

6 画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを再度タップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。

画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。

7 ダイヤルを使って設定を調整する。

ダイヤルの上（画面が横向きのときは撮影画面下部）に表示される下線付きの設定をタップすると、設定を変更できます。

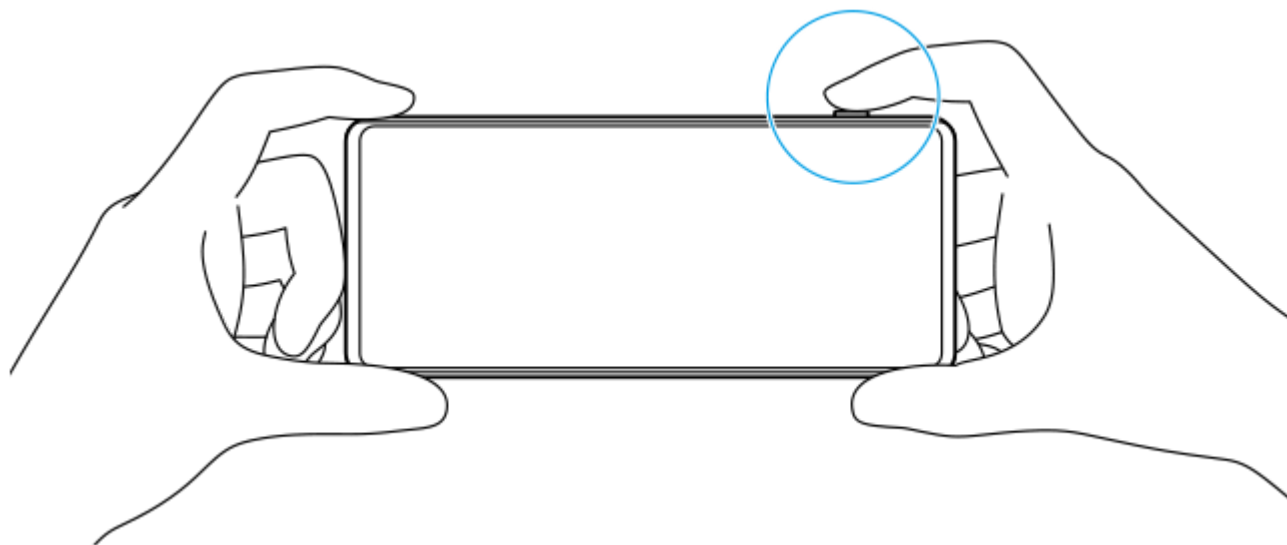
- P：露出補正（EV）とISO感度を調整します。
- S：シャッタースピードと露出補正（EV）を調整します。
- M：シャッタースピードとISO感度を調整します。

8 ピントを合わせる。

- 被写体が自動で検知され、ピントが合います。
- ピントを合わせたい被写体を選ぶには、その被写体をタップします。

9 画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押して、撮影する。

- 本体のシャッターボタンを半押しすると、フォーカス枠が緑色に変わり、フォーカス枠内にピントが合います。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。そのままシャッターボタンを深く押し込んで写真を撮影します。
- 本機を横向きにして本体のシャッターボタンで撮影するときは、イラストのように本機を持ってシャッターボタンを押してください。



プロ写真モードで動画を撮影するには

［ドライブモード］が［1枚撮影］に設定されているときは、プロ写真モードでも素早く動画を撮影できます。

1. 画面のシャッターボタンを長押しして、動画の撮影を開始する。
撮影を停止するには、指を離します。
画面のシャッターボタンを長押ししたまま右の鍵アイコンにスライドすると、指を離しても撮影し続けることができます。

撮影画面をタッチしたときの動作を設定するには

1. [MENU] > [フォーカス] > [タッチ操作] をタップして、希望の設定を選ぶ。
 - **タッチトラッキングと明るさ**：撮影画面上で動いている被写体をタッチすると、自動でピントを合わせ続け、明るさも調整します。
 - **タッチトラッキング**：撮影画面上で動いている被写体をタッチすると、自動でピントを合わせ続けます。
 - **フォーカスと明るさ**：撮影画面上でタッチした場所にピントを合わせ、明るさも調整します。
 - **フォーカス**：撮影画面上でタッチした場所にピントを合わせます。

ヒント

- 次の操作でもカメラアプリを起動できます。
 - 本体のシャッターボタンを長押しする。
 - ロック画面で \odot （カメラボタン）を長押しする。
 - 電源ボタンを2回押す。この機能を使うには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [システム] > [ジェスチャー] > [カメラを起動] をタップし、スイッチをオンにしてください。
- シャッタースピードを遅く設定したときは、手ブレを防ぐため三脚の使用をおすすめします。
- 屋内のスポーツシーンを撮影するときは、ISO感度を高く設定してください。
- 撮影画面下部に表示される下線付きの設定をタップすると、設定を変更できます。
- 美肌効果機能を使って、肌をなめらかに撮影できます。[MENU] > [露出/色] > [美肌効果] > [ON] をタップして、機能をオンにします。

関連項目


- [プロ写真モードについて](#)
- [プロ写真モードのファンクションメニューについて](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740900

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF：撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ：シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF：画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード：撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF：写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF：[シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth[®]リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890

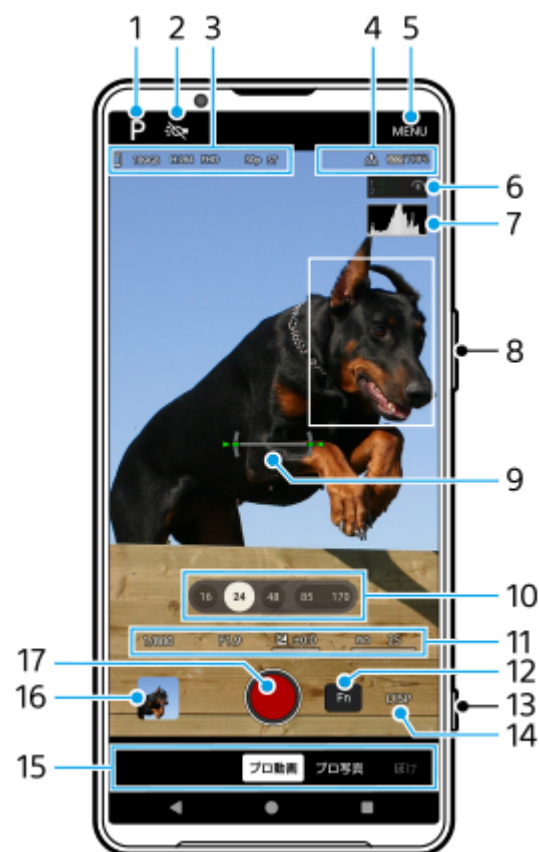
5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation


スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

プロ動画モードについて

プロ動画モードでは、P（プログラムオート）、S（シャッタースピード優先）、M（マニュアル露出）から撮影モードを選んで動画を撮影できます。

本体の向きに合わせて画面が自動回転するので、縦画面でも横画面でも撮影できます。



1. タップして撮影モードを切り替えます。
P（プログラムオート）／S（シャッタースピード優先）／M（マニュアル露出）
各撮影モードについての詳細は、**?**（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。
2. ライトアイコン
タップして、ライトをオン／オフします。
3. 保存先アイコン／空き容量／ビデオフォーマット／解像度／フレームレート自動調整アイコン／フレームレート／ルック（またはガンマ）
P（プログラムオート）時、暗い場所での動画撮影中に画質を上げるには、[MENU] > [撮影] > [フレームレート自動調整] > [ON] をタップして、機能をオンにします。
4. Bluetoothリモコンの接続状態／位置情報取得状況／電池残量／（熱警告アイコン）
5. タップして詳細なメニュー設定を行います。
6. 音声レベルメーター
音声レベルメーターの隣に、使用しているマイクのアイコンが表示されます。
7. ヒストグラム
輝度分布を確認できます。

8. 音量+／-ボタンでズームイン／ズームアウトします。

9. レベルメーター（水準器）

本機が水平かどうかを確認できます。本機が水平になると、レベルメーター（水準器）が緑色に変わります。レベルメーター（水準器）の傾きのずれを補正するには、[MENU] > [セットアップ] > [水準器の補正] をタップします。

10. 画角変更ボタンをタップして画角を切り替えます。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを再度タップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。

画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量+／-ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできます。

11. シャッタースピード／絞り値／露出補正值（EV値）／ISO感度

下線付きの設定は、タップして設定を変更できます。

- P：露出補正（EV）とISO感度を調整します。
- S：シャッタースピードと露出補正（EV）を調整します。
- M：シャッタースピードとISO感度を調整します。

12. タップしてファンクションメニューを開きます。

よく使う機能の設定ができます。

表示する機能や表示順を変更するには、[MENU] > [セットアップ] > [ファンクションメニューカスタマイズ（動画）] をタップします。

13. シャッターボタンでカメラアプリの起動や動画の撮影をします。



14. タップして、撮影画面に表示される情報の表示／非表示を切り替えます。

DISPボタンをタップしたときに撮影画面に表示される情報をカスタマイズするには、[MENU] > [セットアップ] > [DISPボタンカスタマイズ（動画）] をタップします。


15. モードを選択します。

左右にスワイプして希望のモードを選択します。

16. サムネイルをタップして、撮影した静止画や動画をGoogleフォトアプリで表示します。

静止画や動画を共有するには （共有アイコン）を、編集するには （編集アイコン）をタップします。画面をタップすると、アイコンの表示／非表示が切り替わります。

Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラアプリに戻るには、（戻るボタン）をタップします。

17. タップして動画撮影を開始／一時停止／停止します。

関連項目

- [プロ動画モードのファンクションメニューについて](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001870534

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

プロ動画モードのファンクションメニューについて

撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

〔Fn〕をタップしてファンクションメニューを開きます。ファンクションメニューを閉じるには、〔Fn〕を再度タップします。



1. 解像度



4K／フルHD／HD

2. フレームレート

24 fps／30 fps／60 fps／120 fps

3. フォーカスモード

コンティニユアスAF：動きのある被写体を撮影するときに使用します。被写体にピントを合わせ続けます。

マニュアルフォーカス：撮影画面上のスライダーを使ってピントを手動で合わせます。（フォーカスニアアイコン）または（フォーカスファアアイコン）をタップして微調整ができます。〔コンティニユアスAF〕で意図した被写体にピントが合わない場合は、〔マニュアルフォーカス〕を使用してください。

4. 商品レビュー

ON／OFF：カメラの設定を商品レビュー撮影に適した設定にします。画面中央にかざした商品にピントが合いやすくなります。

5. ダイナミックレンジ

ワイド／スタンダード：〔ワイド〕を選ぶと、複数のフレームを重ね合わせた映像処理により、広いダイナミックレンジで動画を撮影できます。

6. マイク

動画撮影時に使用するマイクを選びます。

全方位マイク(ステレオ)：環境音など、周囲の音を広く録音したい場合に適しています。

音声優先マイク(リア)：メインカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。

7. 顔/瞳AF

顔/瞳AF／顔AF／OFF

人や動物の顔や瞳を検知して自動でピントを合わせます。

人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。

8. ルック

クリエイティブルック : ST/クリエイティブルック : NT/クリエイティブルック : VV/クリエイティブルック : FL/クリエイティブルック : IN/クリエイティブルック : SH/S-Cinetone for mobile : 色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるすることができます。各ルックについての詳細は、[?](#)（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。

9. HDR/SDRフォーマット

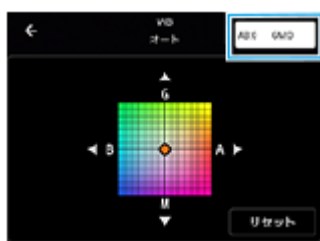
HDR（High Dynamic Range）を使用すると、よりドラマチックで見た目に近い臨場感のある動画を撮影できます。

HDR(HLG/BT.2020) : ガンマカーブはHLG、カラースペースはBT.2020という設定で撮影します。

SDR(BT.709) : ガンマカーブは標準、カラースペースはBT.709という設定で撮影します。

10. WB

オート/曇天/太陽光/蛍光灯/電球/日陰 : 選んだ項目に応じた色合いでホワイトバランスが調整されます。色合いを微調整するには、[AB、GM] ボタンをタップし、微調整画面でオレンジ色の点を希望の位置に移動してください。設定が完了したら、再度 [AB、GM] ボタンをタップして微調整画面を閉じます。



色温度1/色温度2/色温度3 : 色温度で調整したホワイトバランスの設定を登録します。色温度（K）ボタンをタップし、ダイヤルを使って色温度を調整します。[AB、GM] ボタンをタップすると、微調整画面で色合いを微調整できます。設定が完了したら、再度 [AB、GM] ボタンをタップして微調整画面を閉じます。

カスタム1/カスタム2/カスタム3 : 撮影時の光の状況によって基準となる白色を記録し、ホワイトバランスを設定します。基準となる白色を調整するには、メニュー項目を1つ選び、[取込] をタップし、画面の指示に従って設定します。

11. 手ブレ補正

高品質/標準/OFF : 手ブレ補正によりクリアな動画を撮影できます。[高品質] を選ぶと、強い手ブレ補正効果を得られます。[標準] を選ぶと、手ブレ補正効果は弱くなりますが、画角が少し広がります。

12. ピーキング

ON/OFF : ピントが合っている部分の輪郭を強調して、ピントを確認するのに役立ちます。

ヒント

- ピーキングの色を設定できます。[MENU] > [フォーカス] > [ピーキング色] をタップして、希望の設定を選びます。

ファンクションメニューに表示する機能や表示順を変更するには

1. [MENU] > [セットアップ] > [ファンクションメニューカスタマイズ (動画)] をタップする。
2. 画面の指示に従って設定する。

関連項目

- [プロ動画モードについて](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

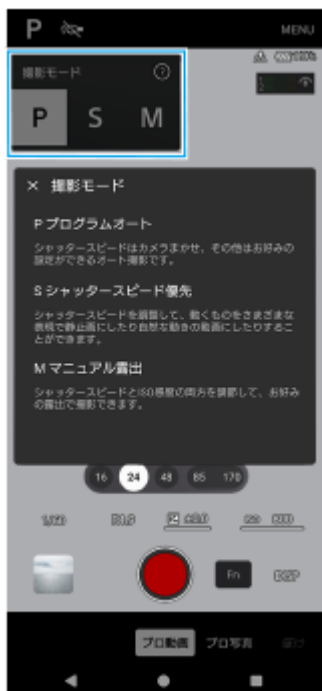
プロ動画モードで動画を撮影する

1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。

2 【プロ動画】モードを選ぶ。

3 撮影モードを選ぶ。

- P（プログラムオート）：露出（シャッタースピードと絞り値）を自動で調整して撮影します。
- S（シャッタースピード優先）：シャッタースピードを手動で調整し、自然な動きの動画を撮影します。（ISO感度は自動で調整されます。）
- M（マニュアル露出）：シャッタースピードとISO感度を手動で調整して撮影します。



4 必要に応じて、撮影機能を設定する。

5 被写体にカメラを向ける。

6 画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを再度タップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。

画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量＋／－ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできません。

7 設定を調整する。

撮影画面下部に表示される下線付きの設定をタップすると、設定を変更できます。

- P：露出補正（EV）とISO感度を調整します。
- S：シャッタースピードと露出補正（EV）を調整します。
- M：シャッタースピードとISO感度を調整します。

8 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。

9 画面の●（動画撮影開始ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

- 動画撮影を停止するには、画面の●（動画撮影停止ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを再度押します。
- 動画撮影中に写真を撮るには、○（写真撮影ボタン）をタップします。

画面の動画撮影ボタン

- （動画撮影開始ボタン）：動画撮影を開始する。
- （動画撮影一時停止ボタン）：動画撮影を一時停止する。
- （動画撮影再開ボタン）：動画撮影を再開する。
- （動画撮影停止ボタン）：動画撮影を停止する。

撮影画面をタッチしたときの動作を設定するには

1. [MENU] > [フォーカス] > [タッチ操作] をタップして、希望の設定を選ぶ。

- **タッチトラッキングと明るさ**：撮影画面上で動いている被写体をタッチすると、自動でピントを合わせ続け、明るさも調整します。
- **タッチトラッキング**：撮影画面上で動いている被写体をタッチすると、自動でピントを合わせ続けます。
- **フォーカスと明るさ**：撮影画面上でタッチした場所にピントを合わせ、明るさも調整します。
- **フォーカス**：撮影画面上でタッチした場所にピントを合わせます。

ヒント


- 次の操作でもカメラアプリを起動できます。
 - 本体のシャッターボタンを長押しする。
 - ロック画面でⓈ（カメラボタン）を長押しする。
 - 電源ボタンを2回押す。
この機能を使うには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [システム] > [ジェスチャー] > [カメラを起動] をタップし、スイッチをオンにしてください。
- 屋内のスポーツシーンを撮影するときは、ISO感度を高く設定してください。
- 撮影画面下部に表示される下線付きの設定をタップすると、設定を変更できます。
- 消費電力の多い機能を無効にすることで本体の温度上昇を抑え、より長い時間動画を撮影できます。[MENU] > [撮影] > [長時間撮影ガイド] をタップし、画面の指示に従って設定を行ってください。
- 動画の撮影中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなく記録できます。[MENU] > [セットアップ] > [風ノイズ除去] をタップし、[風ノイズ除去] スイッチをタップしてオンにしてください。

関連項目

- [プロ動画モードについて](#)
- [プロ動画モードのファンクションメニューについて](#)

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF：撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ：シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF：画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード：撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF：写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF：[シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)

TP1001740890

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

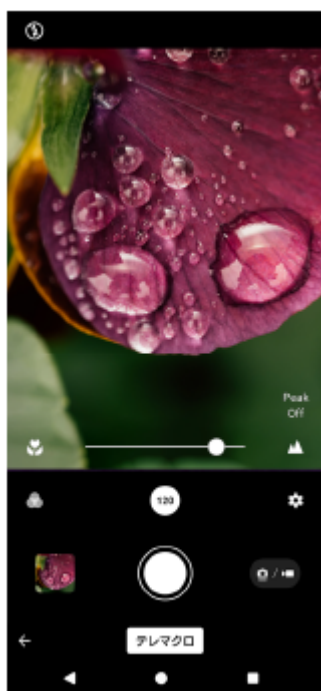
スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

テレマクロ撮影をする

望遠レンズを使って、ピントを手動調整しながら光学ズームで写真や動画を撮影できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、📷（カメラアイコン）をタップする。
- 2 [その他] から [テレマクロ] モードを選ぶ。
- 3 📷/🎥（フォト/ビデオ切り替えボタン）をタップして、写真または動画を選ぶ。
- 4 被写体にカメラを向ける。
- 5 画角を決める。
 - カメラを被写体に近づけたり遠ざけたりする。
 - 画角変更ボタンをタップしてから、左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドして、被写体をズームイン/ズームアウトする。
画面のピンチイン/ピンチアウトや、音量+/- ボタンを押しても、被写体をズームイン/ズームアウトできます。
- 6 スライダーをドラッグしてピントを手動で合わせる。

微調整するには、🌸（フォーカスニアアイコン）または▲（フォーカスファアアイコン）をタップします。
ピーキング機能をオン/オフするには、[Peak] をタップします。



- 7 撮影画面上で、色合いや明るさを調整したい被写体をタッチする。

色合い④と明るさ⊗を調整するスライダーが表示されます。

スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。

- 8 画面の○ (シャッターボタン) または● (動画撮影開始ボタン) をタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

動画撮影を停止するには、画面の● (動画撮影停止ボタン) をタップするか、本体のシャッターボタンを再度押します。

Googleフォトアプリで写真や動画の表示／共有／編集をするには、サムネイルをタップします。Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

120 fpsの動画は動画編集機能で再生され、編集もできます。

カメラ設定を変更するには

1. ⚙️ (設定アイコン) をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。
写真選択時

- 縦横比

4:3／3:2／16:9／1:1

- タイマー

OFF／3秒／10秒

- フラッシュ

OFF／オート／ON／ライト

画面左上のアイコンでフラッシュの設定状態を確認できます。アイコンをタップして、[OFF] と [オート] の切り替えができます。

動画選択時

- 解像度

HD／フルHD／4K

画面上部中央で解像度の設定値を確認できます。設定値をタップして変更できます。

- フレームレート

24 fps／30 fps／60 fps／120 fps

画面上部中央でフレームレートの設定値を確認できます。設定値をタップして変更できます。

- ライト

OFF／ON

画面左上のアイコンでライトのオン／オフを確認できます。アイコンをタップして、ライトをオン／オフできます。

2. [メニュー] ボタンをタップして、その他の動画撮影時のカメラ設定を変更する。

- フレームレート自動調整

ON／OFF：暗い場所での動画撮影中に自動的にフレームレートを最適化し、画質を上げます。

- 手ブレ補正

標準／OFF：手ブレ補正によりクリアな動画を撮影できます。

- マイク

動画撮影時に使用するマイクを選びます。



全方位マイク(ステレオ)：環境音など、周囲の音を広く録音したい場合に適しています。

音声優先マイク(リア)：メインカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。

- 風ノイズ除去

動画の撮影中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなく記録できます。

ヒント

-  (ロックアイコン) をタップすると、画像の仕上がり (ルック) を選択できます。色合いや色の濃さ (彩度)、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるができます。各種類についての詳細は、 (詳細を確認ボタン) をタップして確認できます。
- その他のカメラ設定について詳しくは、「関連項目」の該当項目をご覧ください。

関連項目

- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740901

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン

Xperia 1 VI カメラ

高解像度で写真を撮影する（48 MP）

広角レンズで、解像度48メガピクセルの写真を撮影できます。

1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。

2 [その他] から [48 MP] モードを選ぶ。

3 被写体にカメラを向ける。


4 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。

- フォーカス枠が表示されます。
タッチした被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
- 色合い🌈と明るさ☀️を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。

5 画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

Googleフォトアプリで写真の表示／共有／編集をするには、サムネイルをタップします。Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラ設定を変更するには

1. （設定アイコン）をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。

- タイマー
OFF／3秒／10秒
- フラッシュ
OFF／オート／ON／ライト
画面左上のアイコンでフラッシュの設定状態を確認できます。アイコンをタップして、[OFF] と [オート] の切り替えができます。

2. [メニュー] ボタンをタップして、その他のカメラ設定を変更する。



- 顔/瞳AF
人や動物の顔または瞳にピントを合わせた撮影ができます。
人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。
本体のシャッターボタンを半押しすると、ピントが合った顔や瞳に緑色の検出枠が表示されます。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。そのままシャッターボタンを深く押し込んで写真を撮影します。
顔/瞳AF：顔または瞳にピントが合います。
顔AF：顔にのみピントが合います。
OFF
- 美肌効果

ON/OFF : 肌をなめらかにする効果を使用して撮影します。

- **タッチトラッキング**

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。

ヒント

-  (ロックアイコン) をタップすると、画像の仕上がり (ルック) を選択できます。色合いや色の濃さ (彩度)、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるすることができます。各種類についての詳細は、 (詳細を確認ボタン) をタップして確認できます。
- その他のカメラ設定について詳しくは、「関連項目」の該当項目をご覧ください。

関連項目

- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740902









5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン

Xperia 1 VI カメラ


背景をぼかして動画を撮影する

ぼけ効果を使って動画を撮影できます。被写体の背景をぼかして手前の被写体が引き立つように撮影できます。

- 1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。
- 2 [その他] から [ぼけ動画] モードを選ぶ。
- 3 （カメラ切り替えアイコン）をタップして、メインカメラまたはフロントカメラに切り替える。
- 4 被写体にカメラを向ける。
- 5 メインカメラを使用中は、画角変更ボタンをタップして画角を切り替える。
- 6 撮影画面上の （ぼけアイコン）をタップする。
- 7 スライダーをドラッグしてぼけ効果を調節する。
スライダーを非表示にするには、撮影画面上の （閉じるボタン）をタップします。
- 8 撮影画面上で、ピントを合わせたい被写体をタッチする。
 - フォーカス枠が表示されます。
タッチした被写体にピントが合い、被写体が動いてもピントを合わせ続けます。
ピント合わせを解除するには、フォーカス枠をタップします。
 - 色合い  と明るさ  を調整するスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。
- 9 画面の （動画撮影開始ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを押す。
動画撮影を停止するには、画面の （動画撮影停止ボタン）をタップするか、本体のシャッターボタンを再度押します。

Googleフォトアプリで動画の表示／共有／編集をするには、サムネイルをタップします。Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラ設定を変更するには

1. （設定アイコン）をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。
 - 解像度
HD／フルHD
画面上部中央で解像度の設定値を確認できます。設定値をタップして変更できます。
 - ライト（メインカメラのみ）
OFF／ON

画面左上のアイコンでライトのオン／オフを確認できます。アイコンをタップして、ライトをオン／オフできます。

2. [メニュー] ボタンをタップして、その他のカメラ設定を変更する。

● フレームレート自動調整

ON／OFF：暗い場所での動画撮影中に自動的にフレームレートを最適化し、画質を上げます。

● 手ブレ補正

高品質／標準／OFF：手ブレ補正によりクリアな動画を撮影できます。[高品質] を選ぶと、強い手ブレ補正効果を得られます。[標準] を選ぶと、手ブレ補正効果は弱くなりますが、画角が少し広がります。

● 顔/瞳AF（メインカメラのみ）

人や動物の顔または瞳にピントを合わせた撮影ができます。

人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピントを合わせる人や動物を変更するには、ピントを合わせたい被写体の顔をタップします。

顔/瞳AF：顔または瞳にピントが合います。

顔AF：顔にのみピントが合います。

OFF

● マイク

動画撮影時に使用するマイクを選びます。

全方位マイク(ステレオ)：環境音など、周囲の音を広く録音したい場合に適しています。

音声優先マイク(リア)：メインカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。

音声優先マイク(フロント)：フロントカメラでの撮影時に、被写体の声や音をクリアに録音したい場合に適しています。

● 長時間撮影ガイド

消費電力の多い機能を無効にすることで本体の温度上昇を抑え、より長い時間動画を撮影できます。画面の指示に従って、設定を行ってください。

● タッチトラッキング（メインカメラのみ）

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。



● 風ノイズ除去

動画の撮影中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなく記録できます。

ご注意

- [その他] の [ぼけ動画] モードでは、ズームは使用できません。

ヒント

- ぼけ効果を使って写真を撮影するには、[ぼけ] モードを選んでください。
- （ルックアイコン）をタップすると、画像の仕上がり（ルック）を選択できます。色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げることができます。各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。
- その他のカメラ設定について詳しくは、「関連項目」の該当項目をご覧ください。

関連項目

- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [その他のカメラ設定を使う](#)

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

ライブ配信する

カメラアプリでは、RTMPプロトコルを利用してライブ配信（ライブストリーミング）できます。

1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。

2 [その他] から [ライブ配信] モードを選ぶ。


3 （ネットワーク設定アイコン）をタップする。

初めてお使いになるときは、利用上の注意などが表示されます。内容を確認してからチェックボックスにチェックを付け、[OK] をタップして次の手順に進んでください。

4 [接続先] で、RTMPストリーミングの接続先を選ぶ。


- [RTMP] : RTMP URLを指定してストリーミングします。[RTMPストリームURL] と [RTMPストリームキー] を設定してください。
- [YouTube™] : YouTubeでストリーミングします。画面の指示に従って [YouTube™アカウント] と [YouTube™ライブイベント] を設定してください。新規にイベントを作成するには、[イベント新規作成] をタップしてください。

ヒント

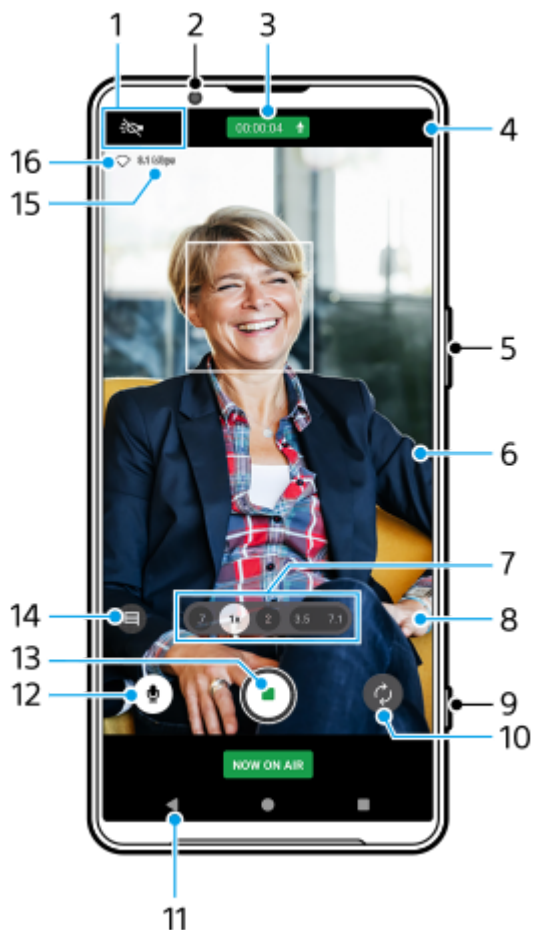
- YouTubeライブ配信のURLを共有できます。[Live event URL] をタップして、画面の指示に従ってURLの共有を行ってください。新規にイベントを作成した場合は、YouTubeライブイベントの作成完了のダイアログで （共有アイコン）が表示されます。

5 （ネットワーク設定アイコン）をタップしてネットワーク設定を閉じる。

6 （ライブ配信ボタン）をタップしてライブ配信を開始する。

ライブ配信中でもメインカメラとフロントカメラの切り替えや、画角の切り替えができます。
ライブ配信を終了するには、（ライブ配信ボタン）をタップしてください。

ライブ配信モード画面



1. ステータス表示（メインカメラのみ）

- （ライトアイコン）：タップして、ライトをオン／オフします。
- （近接撮影アイコン）：近接撮影機能がオンになるとアイコンが表示されます。被写体に近づくと、自動的に超広角レンズに切り替わり、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影できます。アイコンをタップすると、近接撮影機能を一時的にオフにできます。

2. フロントカメラレンズ

3. ライブ配信の状態／マイクの状態

ライブ配信中以外は、解像度とフレームレートの現在の設定値が表示されます。タップして設定値を変更できます。

4. （ネットワーク設定アイコン）（ライブ配信中は表示されません。）

5. 音量+／-ボタンでズームイン／ズームアウトします。

6. 撮影画面

撮影画面をタッチすると、色合い^①と明るさ^②を調整するスライダーが表示されます。スライダーをドラッグして色合いと明るさを調整します。

7. 画角変更ボタンをタップして画角を切り替えます。

被写体をズームイン／ズームアウトするには、画角変更ボタンを左右（縦画面のとき）または上下（横画面のとき）にスライドします。画角を切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。画面のピンチイン／ピンチアウトや、音量+／-ボタンを押しても、被写体をズームイン／ズームアウトできます。




8. （設定アイコン）（ライブ配信中は表示されません。）

ライブ配信中以外に、タップして各項目の設定を変更します。


- **解像度**：解像度を変更します。

- **ライト**（メインカメラのみ）：ライトをオン／オフします。
- **商品レビュー**（メインカメラのみ）：カメラの設定を商品レビュー動画の配信に適した設定にします。

その他の設定を変更するには、[メニュー] ボタンをタップします。

- シャッターボタンでライブ配信を開始／終了します。
- メインカメラとフロントカメラを切り替えます。
- 写真モードに戻ります。
- タップしてマイクをミュート／ミュート解除します。
- タップしてライブ配信を開始／終了します。
- タップしてYouTubeライブのチャット画面を開きます。
ライブ配信中外は、（ルックアイコン）が表示されます。（ルックアイコン）をタップすると、画像の仕上がり（ルック）を選択できます。色合いや色の濃さ（彩度）、コントラスト、シャープネス、明るさなど、さまざまな要素の組み合わせを最適にバランスさせて、画像を思い通りの雰囲気仕上げるすることができます。各種類についての詳細は、（詳細を確認ボタン）をタップして確認できます。
- ストリーミングビットレート
- ネットワークの状態

カメラ設定を変更するには

- （設定アイコン）をタップして、よく使う設定の確認や変更をする。
 - **解像度**
HD／フルHD
画面上部中央で解像度の設定値を確認できます。設定値をタップして変更できます。
 - **ライト**（メインカメラのみ）
OFF／ON
画面左上のアイコンでライトのオン／オフを確認できます。アイコンをタップして、ライトをオン／オフできます。
 - **商品レビュー**（メインカメラのみ）
OFF／ON：カメラの設定を商品レビュー動画の配信に適した設定にします。画面中央にかざした商品にピン트가合いやすくなります。
- [メニュー] ボタンをタップして、その他のカメラ設定を変更する。
 - **ダイナミックレンジ**
ワイド／スタンダード：[ワイド] を選ぶと、複数のフレームを重ね合わせた映像処理により、広いダイナミックレンジで動画をライブ配信できます。
 - **手ブレ補正**（メインカメラのみ）
高品質／標準／OFF：手ブレ補正によりクリアな動画をライブ配信できます。[高品質] を選ぶと、強い手ブレ補正効果を得られます。[標準] を選ぶと、手ブレ補正効果は弱くなりますが、画角が少し広がります。
 - **顔／瞳AF**（メインカメラのみ）
人や動物の顔または瞳にピン트를合わせた動画をライブ配信できます。
人や動物の顔を認識すると、検出枠が表示されます。ピン트를合わせる人や動物を変更するには、ピン트를合わせたい被写体の顔をタップします。
顔／瞳AF：顔または瞳にピン트가合います。
顔AF：顔にのみピン트가合います。
OFF
 - **マイク**

ライブ配信時に使用するマイクを選びます。

全方位マイク(ステレオ)：環境音など、周囲の音を広く配信したい場合に適しています。

音声優先マイク(リア)：メインカメラでのライブ配信時に、被写体の声や音をクリアに配信したい場合に適しています。ノイズの混入を防ぐため、本体背面になるべく触れないようご注意ください。

音声優先マイク(フロント)：フロントカメラでのライブ配信時に、被写体の声や音をクリアに配信したい場合に適しています。

● **長時間配信ガイド**

消費電力の多い機能を無効にすることで本体の温度上昇を抑え、より長い時間ライブ配信できます。画面の指示に従って、設定を行ってください。


● **タッチトラッキング（メインカメラのみ）**

タッチした被写体にピントを合わせ続け、明るさも調整します。

● **風ノイズ除去**

ライブ配信中、マイクに風があたることで発生する雑音を低減し、原音の音質を損なうことなくライブ配信できます。

● **近接撮影（メインカメラのみ）**

オート/OFF：被写体に近づいたとき、自動的に超広角レンズに切り替え、被写体の細部にピントを合わせて近接撮影でライブ配信できます。近接撮影機能がオンになると、（近接撮影アイコン）が表示されます。

● **利用上の注意**

ライブ配信の利用上の注意を表示します。




● **プライバシーポリシー(ライブ配信)**

ライブ配信のプライバシーポリシーを表示します。



ご注意

- ご利用になるライブストリーミングサービスの利用規約およびライブストリーミングに関わる要件を守って本アプリのライブ配信モードをご使用ください。
- ご利用になるライブストリーミングサービスによっては、条件や仕様が予告なく追加または変更される場合があります。
- ライブ配信がうまく行えない場合は、通信回線の切り替えをお試しください。通信回線を切り替えるには、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [ネットワークとインターネット] > [SIM] をタップし、SIMを選んでから [優先ネットワークタイプ] をタップしてネットワークの種類を選びます。ネットワークの種類はご契約の内容によって異なります。

ヒント

- ライブ配信するネットワークを選ぶには、（ネットワーク設定アイコン）をタップし、[使用ネットワーク] で希望の項目を選んでください。
- ライブ配信を安定して行うには、ご利用のライブストリーミングサービスの仕様や通信回線の帯域、通信状況に応じて映像設定を調整してください。解像度を変更するには、（設定アイコン）をタップし、[解像度] で希望の設定を選びます。配信画質を調整するには、（ネットワーク設定アイコン）をタップし、[配信画質] で希望の項目を選びます。設定項目は以下の通りです。

解像度	FPS	配信画質（ストリーミングビットレート）		
		低	中	高
フルHD	30	3 Mbps	4.5 Mbps	6 Mbps
HD	30	1.5 Mbps	2.75 Mbps	4 Mbps

- 電波の弱い場所や移動中など、通信速度が低い環境下でのライブ配信では、映像の乱れや音飛びが生じることがあります。次のように設定を変更することで改善する場合があります。
 - （設定アイコン）をタップして、[解像度] で [HD] を選ぶ。
 - （ネットワーク設定アイコン）をタップして、[配信画質] で [低] を選ぶ。
- その他のカメラ設定について詳しくは、「関連項目」の該当項目をご覧ください。

関連項目

- [その他のカメラ設定を使う](#)

TP1001740904

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

その他のカメラ設定を使う

プロ写真モードとプロ動画モード以外のモードでは、（設定アイコン） > [メニュー] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

プロ写真モードとプロ動画モードでは、[MENU] > [セットアップ] をタップし、希望の項目を選んで設定を変更します。

- **グリッドライン**

ON/OFF：撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。

- **音量ボタン設定**

ズーム/音量/シャッター/OFF：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。

- **カメラ操作音**

ON: すべて/ON: シャッター音のみ：シャッター音や動画撮影の開始音や停止音、セルフタイマーのカウントダウン音など、すべてのカメラの操作音を鳴らすか、シャッター音のみを鳴らすかを設定します。

- **触覚フィードバック**

ON/OFF：画面上を操作するときの振動の有無を設定します。

- **保存先**

内部ストレージ/SDカード：撮影した写真や動画の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードから選択します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

- **位置情報を保存**

ON/OFF：写真や動画の撮影場所を記録するかどうかを設定します。

- **シャッターボタン長押し起動**

カメラアプリの起動/OFF：[シャッターボタン長押し起動] を [OFF] に設定すると、本体のシャッターボタンが押され続けて意図せずカメラアプリが起動してしまうことを防ぎます。

- **Bluetoothリモコン**

Bluetooth®リモコンを使ってカメラの機能を操作できるように、Bluetoothリモコンとペア設定（ペアリング）します。

- **ヒント**

タップしてカメラアプリの紹介Webサイトにアクセスできます。

- **ユーザー補助**

ユーザー補助情報へのリンクを表示します。

- **ソフトウェアライセンス**

ソフトウェアライセンス情報を表示します。

- **設定をリセット**

すべての設定値を初期設定に戻します。

関連項目

- [写真モードで写真を撮影する](#)
- [動画モードで動画を撮影する](#)
- [背景をぼかして写真を撮影する](#)
- [スローモーション撮影をする](#)
- [プロ写真モードで静止画を撮影する](#)
- [プロ動画モードで動画を撮影する](#)
- [テレマクロ撮影をする](#)
- [高解像度で写真を撮影する（48 MP）](#)
- [背景をぼかして動画を撮影する](#)
- [ライブ配信する](#)


TP1001740890

5-073-586-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ


パノラマ撮影する

本機を動かしてパノラマ撮影できます（メインカメラのみ）。

- 1 画面を下から上にスワイプし、（カメラアイコン）をタップする。
- 2 [その他] から [パノラマ] モードを選ぶ。
- 3 画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押す。
- 4 撮影画面に表示される白い枠をガイドラインに合わせながら、本機をゆっくり動かす。
- 5 撮影を止める位置で、再度画面のシャッターボタンをタップするか、本体のシャッターボタンを押す。

Googleフォトアプリで写真の表示／共有／編集をするには、サムネイルをタップします。Googleフォトアプリについて詳しくは、support.google.com/photosをご覧ください。

カメラ設定を変更するには

1. （設定アイコン）をタップする。
2. 希望の項目を選び、変更する。
 - **位置情報を保存**
写真の撮影場所を記録するかどうかを設定します。
 - **音量ボタン設定**
音量／シャッター：音量ボタンに割り当てる機能を変更します。
 - **保存先**
内部ストレージ／SDカード：撮影した写真の保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカードに設定します。

ヒント

- ビデオスピードクラス30（V30）以上のmicroSDカードの使用を推奨します。

TP1001740905

スマートフォン
Xperia 1 VI カメラ

このヘルプガイドについて

本書はXperia 1 VI カメラ、Android 16バージョンのヘルプガイドです。本機のソフトウェアバージョンは、設定メニューから確認できます。

ご注意

- システムやアプリのアップデートを行うと、このヘルプガイドで説明されている操作と実際の操作が異なる場合があります。また、Androidのバージョンがアップデートしないソフトウェアの更新もあります。
- 画像の例としてヘルプガイドに掲載している写真はイメージです。本機を使って撮影したものではありません。

システムのソフトウェアバージョンやモデル名を確認するには

画面を下から上にスワイプし、[設定] > [デバイス情報] をタップします。

使用中のソフトウェアバージョンは[ビルド番号]に、モデル名は[モデル]に表示されます。

サービスや機能、アプリに関する制限事項

このヘルプガイドに記載されているサービスや機能、アプリは、お使いの国／地域または通信事業者もしくはサービスプロバイダーによっては、ご利用になれない場合があります。また、ご利用にあたっては、インターネット接続が必要となる場合があります（通信料が発生する場合があります）。ご利用可否や利用料、通信料等の詳細は、お使いの通信事業者またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

TP1001924936